



JASDAQ

平成 24 年 6 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 アイフラッグ
代表者名 代表取締役社長 高梨 宏史
(JASDAQ スタンダード・コード 2759)
問合せ先 取締役経営管理部長 仁分 啓太
電 話 03-5733-4492

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である株式会社光通信について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社光通信	その他の 関係会社	10.43	26.71	37.14	株式会社 東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

株式会社光通信（以下、「光通信」といいます）は、同社のグループ会社が保有する当社株式を含めますと、平成 24 年 3 月 31 日現在で当社議決権の 37.14%を所有しており、当社の関係会社（その他の関係会社）に該当いたします。

当社と光通信は、当社グループ及び光通信グループの有する商材・サービスの相互販売を通じて販路・商流の拡大等を図ることを目的として、業務提携に関する基本合意書及び資本提携に関する基本合意書を締結しております。

なお、当連結会計年度（平成 24 年 3 月期）において、当社グループと光通信グループとの取引関係等について、関連当事者との取引として開示すべき事項はありません。

また、当社は、光通信グループより取締役を招聘しており、平成 24 年 6 月 28 日現在で当社取締役 7 名のうち 4 名が光通信グループ各社の役員であります。

(役員の兼務状況)

(平成 24 年 6 月 28 日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
社外取締役	小山 正人	光通信 社長室・パートナー戦略室・戦略合弁課 統轄部長 株式会社FGマーケティング 監査役 株式会社京王ズホールディングス 取締役 ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社 取締役	同氏は、経営者としての経験や知見が豊富であり、これに基づき、社外取締役として、客観的・中立的な立場からの有効な助言・指摘を行っていただくため。

		e-まちタウン株式会社 取締役	
社外取締役	佐佐利明	e-まちタウン株式会社 代表取締役社長 株式会社GOLUCK 取締役	同氏は、経営者としての経験や知見が豊富であり、これに基づき、社外取締役として、客観的・中立的な立場からの有効な助言・指摘を行っていただくため。
社外取締役	佐々木剛	光通信 法人事業本部 上席執行役員 株式会社アイ・イーグループ 代表取締役社長	同氏は、経営者としての経験や知見が豊富であり、これに基づき、社外取締役として、客観的・中立的な立場からの有効な助言・指摘を行っていただくため。
社外取締役	高橋正人	光通信 執行役員 財務部 部長 株式会社ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング 取締役 アリババマーケティング株式会社 監査役 株式会社インタア・ホールディングス 監査役	同氏は、財務・会計の実務経験を積むことによって培われた専門的な知識・経験を有しており、これに基づき、社外取締役として、客観的・中立的な立場からの有効な助言・指摘を行っていただくため。

(注) 当社の取締役7名、監査役3名のうち、親会社等又はそのグループ企業との兼任役員は当該4名であります。

(出向者の受入状況)

該当事項はありません。

② 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策と状況

当社グループにとりまして、光通信グループは重要な取引先であります。仕入・販売取引における同グループへの依存度は低いことから、また、同グループとの仕入・販売の取引条件については、一般取引先と同様に個別の協議により決定していることから、取引関係による当社の事業上の制約はないものと判断しております。

当社の取締役7名のうち、過半数を光通信グループ各社の役員が占めており、同グループの方針が当社の経営方針の決定等に影響を及ぼし得る状況となっております。しかしながら、当社グループと光通信グループは、顧客や取扱っている商材・サービスの点で明確な棲み分けがなされていることから、また、取締役の就任理由が、同グループとの人材交流を深めることにより、業務提携の深化を実現すること、そして、経営の透明性の確保及びコーポレート・ガバナンスの強化を図ることを目的としたものであることから、加えて、その就任は当社の要請に基づくものであることから、当社独自の経営判断に支障をきたすことはないものと判断しております。

以上のことから、当社グループは、光通信グループと緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針ですが、当社グループの事業活動における制約はなく、独自の意思決定に基づき事業活動を行っていることから、一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

支配株主等との間に、開示すべき重要な取引はないため、記載を省略しております。

以 上